

研究構想図

【学校教育目標】

夢や目標の実現に向かって
ねばり強く歩み続ける児童の育成

【目指す子ども像】

あいさつがしっかりできる子
わかるまで学び続ける子
やさしい行動ができる子

【育成したい資質・能力】

表現力（目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように工夫して表現する力）
主体性（自分で決めて、考えて行動することを自ら繰り返せる力）
共感力（他者の気持ちを想像し、自分の気持ちと折り合いをつけることができる力）

【研究主題】

豊かな「表現力」を育む複式算数科授業の創造
～「わかった」「できた」が増える『あわや型』授業の充実を通して～
かかわり合うことで考えを深め、豊かに表現することができる児童

児童が主体的に学ぶ
授業展開の工夫

「数学的な見方・考え方」の
育成につながる
学習活動の工夫

非認知能力（自分と向き合う力、自分を高める力、他者につながる力）の
育成を基盤とした学級づくり・学習指導（複式学級）

- 自己決定した個に応じた学習コース
- 課題解決に向けた個人思考、児童相互のかかわり合いの時間の確保
- 学びの楽しさ、おもしろさに気づかせる「しかけ」
- 振り返り（メタ認知）の充実
- 個に応じたノート指導